

厚生労働省指針13物質
文部科学省基準6物質
非配合

F★★★★

環境配慮型 2液水性ウレタン樹脂床用塗料 フローンクイックF

水性 速乾 防滑 低臭 艶消 無鉛 遮熱

- 速乾** ■ 1時間(23℃)で上塗り可能です。
- 防滑** ■ 骨材既調合でフローン硅砂7号と同等の防滑性が得られます。
- 遮熱** ■ 夏場の太陽熱による表面の温度上昇を抑えます。
- 強靱な塗膜** ■ 溶剤系に匹敵する塗膜物性があります。

●容量・配合比

品 名	容 量			配合比		塗装面積(軽防滑工法の場合)
	A液	B液	セット	A液	B液	
フローンクイックF	15kg	1.5kg	16.5kg	10	1	0.2kg/㎡×2回塗りで41㎡
	6kg	0.6kg	6.6kg			0.2kg/㎡×2回塗りで16.5㎡

●乾燥性

温 度	10℃	23℃	30℃
可 使 時 間	2時間	2時間	2時間
上塗り可能時間	3時間	1時間	1時間
歩行可能時間	4時間	2時間	1時間
重作業可能時間	24時間	24時間	24時間

*乾燥時間は施工環境により多少前後しますのでご注意ください。

●性状・物性

試験項目	試験結果	試験条件
外 観 A 液	着色粘稠液	
B 液	透明粘稠液	
引っかかり硬度	2H	JIS K 5600鉛筆法
摩 耗 質 量	100mg	JIS K 7204テーバー式摩耗試験機
鏡 面 光 沢 度	5	JIS K 5600 入射角60度
ホルムアルデヒド放散等級	F★★★★	JIS K 5601-4-1

●耐薬品性・耐油性

試験項目	結果	試験条件
耐 水 性	◎	水道水、1ヶ月浸漬
耐 塩 水 性	◎	20%塩水、スポット試験48時間
耐 溶 剤 性	◎	トルエン、スポット試験48時間
	○	キシレン、スポット試験48時間
	○	エタノール、スポット試験48時間
耐 酸 性	◎	10%塩酸、スポット試験48時間
	◎	10%硫酸、スポット試験48時間
	◎	10%硝酸、スポット試験48時間
	○	10%酢酸、スポット試験48時間
耐アルカリ性	◎	10%苛性ソーダ、スポット試験48時間
	◎	10%アンモニア、スポット試験48時間
耐 油 性	◎	サラダ油、スポット試験48時間
	◎	灯油、スポット試験48時間
	◎	エンジンオイル、スポット試験48時間
	◎	切削油、スポット試験48時間

※◎＝異常なし ○＝やや白化
※スポット試験はJIS A 5705に準拠

●色相 *色相は色見本帳をご参照下さい。

常備色(6色)

- A-1 マスカットグリーン
- A-2 エメラルドグリーン
- A-3 フレッシュグリーン
- A-4 フォックスグレー
- A-5 サンドベージュ
- A-6 スカーレットブラウン

標準色(15色)*受注生産

- B-4 ムーングレー
- B-5 シルバーグレー
- B-6 ハンターグリーン
- B-7 セメントグレー
- B-12 ライトベージュ
- B-15 キャメルイエロー
- B-16 チャイナベージュ
- B-18 ラインイエロー
- B-20 ライトグレー
- B-21 アーモンドブラウン
- B-22 マイルドグリーン
- B-23 ウォーターブルー
- B-24 ハーベストブラウン
- B-25 マリンブルー
- B-26 ゴールデンイエロー

指定色

イエロー・赤系等の明度及び彩度の高い色は、隠ぺい性が低いので上塗り工程1層目に共色(調色品:白=1:1混合品)の塗装をおすすめします。また、下地の色、凹凸の状況、下地の吸い込み等の条件によっては、上塗り工程が標準塗装回数より多くなる事があります。

※同一製品でも生産ロットが異なると、常備色・調色品共に色が異なる場合があります。特に、材料追加注文などと異なるロットの製品を塗り継ぎした場合、仕上りに支障をきたす可能性がありますので、施工の際は、同一ロット、同一方法で、見切りの良いところまで仕上げて下さい。

工程	材 料 名	使用量 (kg/㎡)	上塗り可能時間(23℃)	備 考
1	素地調整	—	—	—
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
3	フローンクイックF	0.2	1～48時間	A液:B液=10:1(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
4	フローンクイックF	0.2	軽歩行開放時間：2時間～ 重作業可能時間：24時間～	A液:B液=10:1(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。

防滑工法（総合塗膜厚約1.2mm）

工程	材 料 名	使用量 (kg/㎡)	上塗り可能時間(23℃)	備 考
1	素地調整	—	—	—
2	フローンエコブラ速乾	0.15	3～48時間	A液:B液=1:2(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
3	フローンクイックF	0.15	直後	A液:B液=10:1(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
4	フローン珪砂6号又は7号（追吹付）	0.3	1～48時間	工程3の直後、リシガン（口径3～4mmφ）にてフローン珪砂6号又は7号を散布。
5	フローンクイックF	0.2	1～48時間	A液:B液=10:1(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。
6	フローンクイックF	0.2	軽歩行開放時間：2時間～ 重作業可能時間：24時間～	A液:B液=10:1(重量比)の割合でハカリにて計量、混合、電動攪拌機で攪拌後、中毛ローラー、はけにて塗布。

■施工上の注意事項

1. 下地の砂、ゴミ、ホコリ、油等を完全に取り除き、下地との付着を高めるため、事前にポリッシャー・サンダー・研削機にて下地調整を必ず行って下さい。また、新設コンクリート・モルタル面の表面には、レイタンス（遊離アルカリ）による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。必ずワイヤー付きポリッシャー等でレイタンス層を完全に除去して下さい。また、刷毛引き仕上げコンクリート面に施工する際は、当社までお問い合わせ下さい。強度が低いモルタル・セメント系下地調整材は、破壊される事により剥離する場合がありますので使用しないで下さい。
2. コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響により塗膜層のフクレ、硬化不良を、また、アルカリの影響により密着不良を招く場合があります。したがって、含水率が、高周波水分計ケット社製HI-520・HI-520-2で測定し、コンクリートレンジの表示値が5%以下、かつ、pH9.5以下になってから施工して下さい。コンクリート・モルタルの打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。また、降雨直後で下地が水を含んでいる場合は、2日以上乾燥して下さい。
3. コンクリート・モルタル等に発生した亀裂は、Uカットして、フローンエポパテ等を充填し、亀裂面が平滑になるように研摩処理して下さい。
4. 2液反応硬化型ですから、配合比を厳守して下さい。A液にB液を入れ、2分間以上電動攪拌機にて充分攪拌して下さい。不十分ですと、塗膜性能が充分に発揮されない恐れがあります。**また、A液を小分けする際には缶の天を切り、電動攪拌機で攪拌をしてから小分けして下さい。軽量骨材が表面に浮いている場合があります。**
5. 混合攪拌時には、粘度が上昇し、その後、粘度が下がります。一定になってから塗装して下さい。
6. B液は、キャップ口からのみの添加では、規定量を配合することは困難です。**フタ部を開放してゴムべら等でかき出すように取り出して下さい。**規定量以下の配合では、塗膜性能が充分に発揮されない恐れがあります。
7. 基本的に希釈は必要ありませんが、希釈が必要な場合には、水道水で0～5%希釈してご使用下さい。5%以上希釈しますと、仕上りに支障をきたします。
8. **塗料の厚塗り・溜りは割れ・フクレの原因となります。**標準塗布量を守り、ムラにならないように丁寧に塗装して下さい。
9. 床面に貼り付けたラインテープ等を除去する際、塗膜が剥がれる場合があります。

10. タイヤ等のゴム製品が長時間接触していると、塗膜の汚染や剥離が生じる場合があります。
11. 床暖房やロードヒーティング床面には塗装しないで下さい。剥離や雪解けが悪くなるなどの不具合が生じる場合があります。
12. 2液反応型ですから、**2時間以内に使い切ってください。**2時間を越えたものは、塗膜に欠陥を生じますから絶対に使用しないで下さい。
13. 施工後23℃では、2時間程度経過後、歩行可能となります。ただし、この時間帯は、温度、使用量、換気状態によって変化しますのでご注意ください。
14. ご使用になる環境を充分に考慮して、適正な材料と施工法を決定して下さい。
15. 気温5℃以下、湿度80%以上では施工しないで下さい。
16. 硬化時間、硬化後の性能は、施工時の温度に大きく影響されます。

10℃以下 硬化後退 (カプリ、しね、軟化発生)	15℃～25℃ 最適	30℃以上 硬化促進 (ポットライフ短縮)
--------------------------------	---------------	-----------------------------

17. 施工時には引火、爆発、中毒等の事故防止のため、充分な換気をし、発火原因となる電気溶接、ガス溶断との並行作業を避けて下さい。
18. 開封後は速やかに使い切ってください。
19. 直接皮膚に触れないように充分に注意して下さい。もし、触れた場合、ウエス等で充分に拭き取り、中性洗剤で洗って下さい。
20. フローンクイックFは、水を希釈剤としているため、凍結する恐れがあります。凍結したものは、正常な塗膜が得られないことがあるため、凍結させないように保管して下さい。
21. 材料の保管、取扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき充分な管理をお願いします。
22. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を充分に行ってください。
23. 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄するときは産業廃棄物として処理して下さい。
24. 容器、塗装具などを洗浄した廃液は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼす恐れがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか産廃処理業者に処理を依頼して下さい。

引火性あり	警 告	有害性あり	感作性あり
	1. 引火性の液体である。 2. 有機溶剤中毒の恐れがある。 3. 健康に有害な物質を含有している。 4. 皮膚に付着するとかぶれを起こす恐れがある。		
業 務 用	<注意事項> 通常の塗料に比べて幾分毒性が強く、吸入したり皮膚に触れたりすると中毒やかぶれ、また、重い健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いについては、 容器に表示された注意事項を守ってください。 2. アレルギー性等の特異体質、皮膚過敏症や呼吸器系疾患を有する人は、取扱いを避けて下さい。(呼吸困難や喘息を引き起こす恐れがあります。) ※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート（SDS）をご参照下さい。 ※SDSは弊社HPにて閲覧、ダウンロードしていただけます。トップページから製品情報のページにアクセスし、各種SDS一覧をご参照下さい。		

●お問い合わせは……

東日本塗料株式会社



本 社 / 〒124-0006 東京都葛飾区堀切3-25-18 TEL.03(3693)0851(代) FAX.03(3697)2306
埼 玉 工 場 / 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-13 TEL.0480(65)1515(代) FAX.0480(65)1518
仙台営業所 / 〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野1-4-20 TEL.022(291)7372(代) FAX.022(291)7320
新潟営業所 / 〒950-0871 新潟市東区山木戸3-7-9 TEL.025(273)5749(代) FAX.025(274)6730
静岡営業所 / 〒422-8037 静岡市駿河区下島128-1 TEL.054(238)8061(代) FAX.054(238)8063



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。
※諸官公庁等の特記仕様がある場合には、それを最優先して下さい。
※このカタログは植物油インキを使用し、環境保全や大気汚染の低減に貢献しています。
※本書に収録したものの一部または全部の無断複製、転載を禁じます。